

夏空ワークショップ 2014

特集 『認知症を見つめる』

平成26年8月16日(土) 10:00~14:30

Programープログラム

- 10:00 オリエンテーション
- 10:10 アイスブレイキング
- 10:40 DEEP HOSPITAL TOUR
- 11:30 特別講義
『認知症の基礎を学ぼう』
- 12:15 Lunch On Time
ーランチョンタイムー
- 13:00 スペシャル・ディスカッション
『身近な疾患としての認知症』
- 13:55 レクチャー
『認知症患者の看護』
- 14:10 閉会のあいさつ



西脇病院では、スタッフや院内の雰囲気を感じていただくとともに、レクチャーやロールプレイングなどを通じて、自己の能力開発のきっかけを見出していただくため、毎年ワークショップを開催しています。

【オリエンテーション】

『いよいよ始まり。もちろん、参加者全員緊張しています。』



【アイスブレイキング】

『緊張をほぐすにはアイスブレイキングが特効薬。』

『どうもどうも ようこそいらっしゃいました~!!』

『藤原主査、熊田主任の掛け合い漫才?で

会場の雰囲気も一気に和らぎました。』



『“自己紹介”ならぬ“他^{たご}己紹介”のための聞き取り。』

『あなたが最近楽しいと思った出来事は？』



【DEEP HOSPITAL TOUR】

『やってきましたヘリポート！！』

『あいにくの雨模様でしたが、小出副院長の説明にも自然と熱が...』

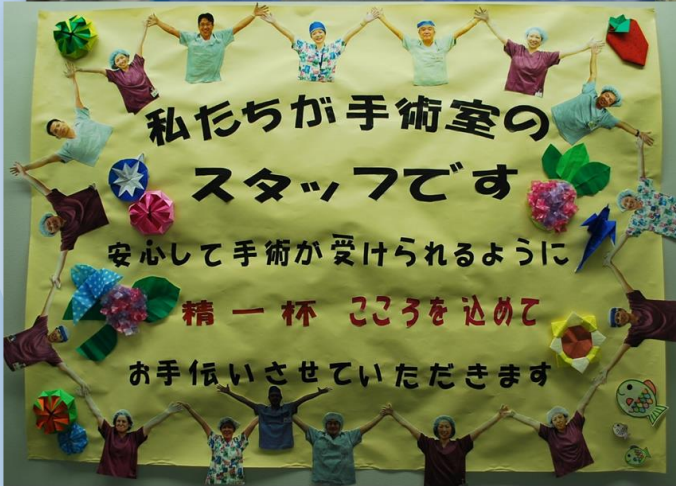


『初めての手術室！！ 病院の聖域！！ やっぱり緊張！！』

『藤本看護師の熱心な説明！ 参加者一同、何かしら充実感！』

手術室

Operating room



【特別講義『認知症の基礎を学ぼう』】

『木原先生、さすがウイットに富んだ講義！！』

『知る人ぞ知る“10種類の野菜” とても集中できる内容でした。』

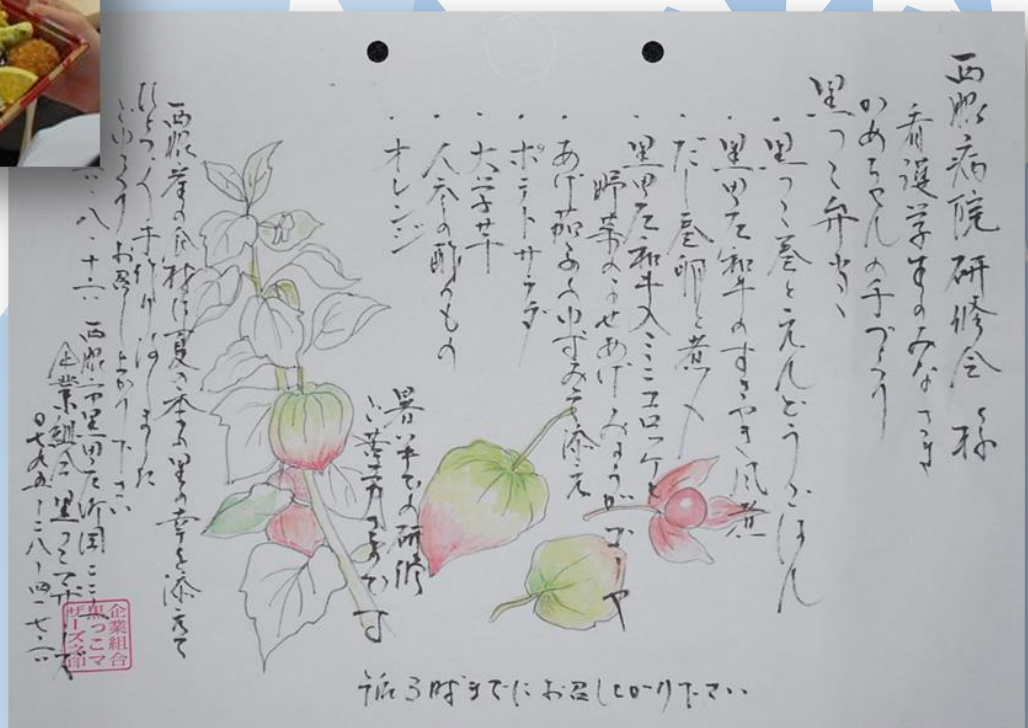


【ランチョンタイム】

『今年も黒っこマザーズさんにお願いしました。』

『黒田庄和牛や地元食材をふんだんに使った“かあちゃんの手作り弁当”

ここにも“10種類の野菜”が... 満足 満足』



【スペシャル・ディスカッション『身近な疾患としての認知症』】

『多職種入り混じってのグループワーク』

『看護師であるあなたに 認知症のことでご家族から相談がありました。

さてあなたはどのようにアドバイスを...』

『真剣な討議とともに、色々な意見が飛び交い、

様々な気づきが得られました。』



【レクチャー『認知症患者の看護』】

『神戸大学の集中講義を受けた足立看護師、

ナースの卵にうまく伝えられたかな?』



『看護局長のあいさつに続き、最後は、岩井病院長の閉会のあいさつ。』



『みんなで記念撮影、アンケート記入後は、お待ちかね“ケーキタイム”』



『みなさん、お疲れさまでした。』『またお会いしましょう。』